

平成29年第1回 大石田町議会臨時会会議録

平成29年2月9日(木)、大石田町議会臨時会が大石田町議場において招集された。

1. 議長(芳賀 清君) 午前 10 時 00 分 開会を宣す。

出席議員は次のとおり。

1 番 岡崎英和 君	4 番 関 幸悦 君	7 番 遠藤宏司 君
2 番 村形昌一 君	5 番 村岡藤弥 君	8 番 斎藤公一 君
3 番 小玉 勇 君	6 番 大山二郎 君	9 番 芳賀 清 君
		10 番 星川 久 君

地方自治法第121条の規定により、説明のため議会に出席した者の職氏名。

町 長	庄司喜與太君	保健福祉課長	柿崎信一君
副町長	横山利一君	産業振興課長	
教育長	布川 元君	(兼)農業委員会事務局長	井苺清隆君
総務課長	二藤部康暢君	建設課長	間宮 実君
まちづくり推進課長	吉田 茂君	教育文化課長	荒井義孝君
町民税務課長			
(兼)会計管理者	大沼弘子君	総務課総務主幹	八鍬 誠君

本会議に、職務のため出席した者の職氏名。

議会事務局長	高橋慎一
議会事務局議会主査	大沼裕子

提出議案目録

議案第1号 平成28年度大石田町一般会計補正予算(第7回)

議 事 の 経 過

1. 議長(芳賀 清君)

おはようございます。

ただ今から、平成29年第1回大石田町議会臨時会を開会いたします。

出席議員数も定足数に達しておりますので、ただちに本日の会議を開きます。本日の会議は、議事日程第1号によって進めてまいります。

日程第1. 会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、大石田町議会会議規則第125条の規定により

1番 岡 崎 英 和 君、

2番 村 形 昌 一 君を指名します。

次に、日程第2. 会期の決定を議題といたします。会期につきましては、議会運営委員会を開催していただき協議を願っておりますので、その結果につきましては、議会運営委員会委員長より報告を求めます。議会運営委員会委員長 齋 藤 公 一 君。

1. 議会運営委員会委員長(齋藤公一君)

おはようございます。

私から、議会運営委員会の結果について報告いたします。

去る2月1日告示、本日招集されました平成29年第1回大石田町議会臨時会の会期・議事運営等について、本日午前9時30分から議会運営委員会を開き、提出される案件等を考慮し慎重に協議した結果、本臨時会は皆さんのお手元に配布している会期議事日程のとおりであります。

すなわち、本臨時会は本日1日限りの会期とし、その内容についてご説明申し上げ、皆さんのご賛同をいただきたいと思います。と存じます。

はじめに、ただ今報告している会期の決定をしていただきます。

次に、本臨時会に提出されている議案1件を上程し、提案理由について町長の提案理由の説明、並びに担当課長の補足説明をしていただきます。

補足説明終了後、本会議を休憩していただき、議場において全員協議会を開催し、本臨時会の議案説明をお願いしたい考えであります。

全員協議会終了後、ただちに本会議を再開し、議案の審議をお願いし、終決後、本臨時会を閉会する考えであります。

なにとぞ、本委員会の決定どおり皆さんのご賛同とご協力をいただき、会議を進めて下さるようお願い申し上げます、委員会の報告といたします。

平成29年2月9日 大石田町議会運営委員会委員長 齋 藤 公 一。

1. 議長(芳賀清君)

ただ今、議会運営委員会委員長より報告のとおり、本臨時会の会期は、本日1日限りとすることにご異議ありませんか。(議員「なし。」)ご異議なしと認めます。

したがって、会期は本日限りとすることに決定いたしました。

次に、日程第3. 議案第1号を議題として上程いたします。

日程第4. 町長より上程議案について提案理由の説明を求めます。大石田町長 庄 司 喜 與 太 君。

1. 町長(庄司喜與太君)

おはようございます。

本日、第1回町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、寒中にもか

かわらずご出席をいただき、心から感謝を申し上げるとともに、日ごろより町政各般にわたって、特段のご指導、ご協力を賜っておりますことに、深く感謝申し上げます。

今シーズンの雪の状況であります、1月前半までは暖冬傾向で推移しておりましたが、中旬になると非常に強い寒気の影響により、西日本に記録的な大雪をもたらし、当町においても急激な冷え込みに加え大雪警報も発令され、積雪が150センチを超える見込まれたことから、1月13日に豪雪対策本部を設置したところであります。以降、雪害防止の周知徹底や流雪溝の利用時間の延長を行ってきております。現在のところ落ち着いているようですが、これからが最も降雪期がある時期となりますので、今後とも気を緩めることなく対処してまいりたいと考えております。

さて、ただ今上程になりました議案の概要についてご説明申し上げます。

議案第1号「平成28年度大石田町一般会計補正予算(第7回)」についてであります。

既決の予算に歳入歳出それぞれ1億7,306万1,000円を追加して、予算総額68億3,995万2,000円とするものであります。

以上、今臨時会に提出いたしました議案の概要についてご説明申し上げます。なお、詳細につきましては、担当課長から説明させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

1. 議長(芳賀清君)

続いて、担当課長より補足説明を求めます。総務課長 二藤部康暢君。

1. 総務課長(二藤部康暢君)

補足説明をさせていただきます。議案第1号の補正予算書をお開き下さい。

平成28年度大石田町一般会計補正予算(第7回)であります。歳入歳出予算の補正総額については、1億7,306万1,000円の追加というふうになります。

補正予算の内容については、大きく3つの項目となります。

一つ目につきましては、ふるさと納税について、先の12月議会でも補正をいただきましたけども、予算現額をさらに上回る寄附をいただきましたので、同時にそれにかかわる返礼品の支出予算について不足を生じたために、歳入の寄附額として5,000万、返礼品分として3,000万の増額補正、これをお願いするものが主であります。

それからもう一つ目。地方創生にかかわって国の二次補正が先にあったわけですが、その地方創生拠点整備交付金事業というのがありまして、町でも申請しておりました。今般、その内示がありましたので、平成28年度の予算として駅前蔵を改修したいということで補正予算が一つあります。

3点目、1月中旬からの集中的な降雪に対応して除排雪経費が不足する見込みでありますので、一定額の補正をお願いするものであります。歳入といたしましては地方交付税。それから先ほど申し上げました地方創生拠点整備交付金、応援寄附金等を充てております。

なお、地方創生拠点整備事業につきましては、29年度までの繰越事業ということが前提でありますので、繰越明許費の設定と起債の追加をあげております。

内部のほう、一つだけ補足説明をさせていただきます。歳出予算の2ページをご覧ください。一番最後のページであります。

8款土木費の道路橋りょう維持費の13節委託料。これ補正額がゼロというふうになってます。これちょっと電算システムの成せることで、委託料の中にもさらに事業コード分かれておまして、かなりの数の事業があります。その中での入れ替えがありまして、結果的にはプラマイゼロになりましたが、ここにおいて節ゼロということで電算システムで出てくることとなりますので、ご承知置き願いたいと思います。アメシロの委託料を減額して土砂崩れの部分の委託料を上げるというふう

な実は内容でありますので、ご承知置き願いたいというふうに思います。

以上、補足説明とさせていただきます。

1. 議長(芳賀清君)

以上をもって、上程議案について町長の提案理由の説明、並びに担当課長の補足説明を終わります。

暫時休憩いたします。議員は自席でお待ち下さい。

休 憩 午 前 10 時 10 分

(全員協議会[於:議場午前 10 時 15 分~午前 11 時 49 分])

再 開 午 前 11 時 51 分

1. 議長(芳賀清君)

再開いたします。

議案の審議を行います。

日程第5. 議案第1号を議題とします。ご質疑のある方の発言を許します。ありませんか。5番 村 岡 藤 弥 君。

1. 5番(村岡藤弥君)

歳出の2の1の15。地方創生拠点整備交付金。いろいろ説明受けたんですけども、今回、あつたまりランド深堀の改修事業不採択になったということで大変残念なんですけども、二次募集もあるかなというような内容の話でありました。そして、基本的に維持補修だけはダメだということでもありますけども、つくった作文が悪いのか、町長の政治力が足りないのか、そのへん町長、どっちだと思いますか。

1. 議長(芳賀清君)

町長 庄 司 喜 與 太 君。

1. 町長(庄司喜與太君)

今回の2つの案件に関しては、国会議員の先生方と一緒に、そしてまたその審議をつかさどる地方創生内閣府の総括官ともお会いし、そしてまた課長、そしてまた主査とも一緒になってそこで説明してきました。そういうことで今後13日ですけども、国会議員の先生、そして担当の総括官とも14日午後からどういう理由で今回外されたのかと。外された理由はこの前秘書からなんですけども、今回の地方創生の古民家創生云々、蔵そしてまた古民家、それから工場とか今まで使っていない、町にある使っていないものを中心とした地方創生、それを創生するっていう目的のための拠点整備だったというような話も聞いております。

たぶん、その趣旨からいってあつたまりランドの場合はちょっと違うのかな。もっと別な分野の中から探さなければならないのではなかろうかなというような形で、今後、私自身も先生方ともお話し、いろんな形の中で情報取りながらやっていきたいと思います。以上です。

1. 議長(芳賀清君)

5番 村 岡 藤 弥 君。

1. 5番(村岡藤弥君)

それではあの、今回の外れた、不採択になったということで、地方創生の拠点整備交付金には手をあげないというようなイメージなんですか。

1. 議長(芳賀清君)

町長 庄 司 喜 與 太 君。

1. 町長(庄司喜與太君)

今回、どういう理由で、また手をあげるつもりでいますけども、どういう形でもう一回作文を書かなければならないのか、今後14日の日に直接、総括官そしてまたその後の事務の方たちとお話して、今後どうすべきか検討したいと思います。

1. 議長(芳賀清君)

5番 村 岡 藤 弥 君。

1. 5番(村岡藤弥君)

ぜひとも頼み方もいつも同じようなことじゃなく、様々なかけひきがあると思いますので、そのへんをうまくやりながら、ぜひとも採択に向けてがんばってもらいたいと思います。

1. 議長(芳賀清君)

他にありませんか。7番 遠 藤 宏 司 君。

1. 7番(遠藤宏司君)

歳出の1ページ、2ページ土木費の関係で、道路除排雪業務委託料に関連してちょっとお伺いしたんですけど。

1月10日前後からかなりの雪が降りまして、いろんな場所でこの雪での不便とか、あるいは場所によっては危険な状態なんかもあったては私見しています。町だけじゃなくて県も関わってくるし、それから町でも各課でほの除排雪しなければならない場所いっぱいあったと思うんですけども、私が感じている範囲で、非常にその不便だなど思うところ、あるいは町民からも言われた点なんですけど、この全体について誰がどういうふうな形でこの生活の不便をきたさないようにしていぐのがなていうながちょっとわがりにぐいんですしやっす。んであの、たとえば生活道路あるいは通学路なんかでも問題個所ありましたし、なお具体的にいうと、まず町長のすぐ近くの堀米さん宅んどごる、幹線は県道で脇に入っていく堀米さんのほうに入っていく道路は町道で、県道で押されだ雪がはっきりいって毎日私通行するに邪魔なんです。非常に。そういうとごる誰が管理すればいいのがなっちゃうな思います。たとえばあど駅の東の観光施設の周辺、尾花沢分が観光施設とそれから駐車場、地下道関係は町がやるっていう話も全員協議会でお聞きしましたけれども、この地下道は高校生の通学路と同時に小中学生の通学路にもなってるようなんです。実際に最初の大雪んときにもう二人ぐらいしか通れない幅まで狭まったとごる、そのあと改善されてきましたけれども、そういったものを常時、特に寒波きて大雪の時期に、常時この管理して生活に不便きたさないようにするというので、何らかの手を打つ必要があるでないがど思うんですけど、町長いかがですか。

1. 議長(芳賀清君)

町長 庄 司 喜 與 太 君。

1. 町長(庄司喜與太君)

今回の5日間の大雪は、近来なく大雪っていうような形の中で除雪体制が不備な体制があったことはわかりますけども、堀米さんとこのうちの前ですけども、新しい除雪のオペレーターが、川端のほうから来るオペレーターが新しいオペレーターでちょっといろんなあれが掴めなかったって

うことが原因だったです。すぐ建設課に行って対処はしたつもりであります。

駅の幹線道路のことに関しては、建設課も万全を期してはいますが、そういう場合には通報あり次第、町としても考えていかなければならない問題ではあるのかなと思っております。以上です。

1. 議長(芳賀清君)

7番 遠藤宏司君。

1. 7番(遠藤宏司君)

言われて対処して改善するていうごとは当然であっていいんですけども、たとえばあの大橋なんかあのこれは県道ですから県が対応しなきゃなんないんですけども、1回目んどぎの雪はちょっと湿った雪といいますか、垂れ下がった状態で、下宿地区内ではもうあそご車で買い物行くなやめだほういいよど実際言っておりました。あれは、生活道路でもあるし通学路にもなってるわけですにゃ。ほんで県のほうも機械入れるんですけども、上のほうも危険だし、幅が時々狭くなる時があるんですにゃっす。ですから、やっぱり常時気をつけてそういうふうな県なり上のほうの危険もだし、小中学生の通学する時間帯にはきちっと幅を取るとが、そういうどころ誰がんだらこうきちっと見てやっていぐのがなていう、そごらへん何らかの仕組みつくる必要があるんじゃないかと思うんです。各課で当初予算では、各課に人夫賃とか除雪費ていうのは結構盛られてはいますが、問題箇所見つけてこう改善しましたよていうなごどがあればぜひ報告していただいて、それを誰がちゃんと掴んで、特に寒波きた時の対応をきちんと取ると。どういうふうにしていったらいいのがなっちゃうな、私もわがらないんですけども、考えでおがなきゃなんないと思うんです。そごらどうでしょうか。

1. 議長(芳賀清君)

町長 庄司喜與太君。

1. 町長(庄司喜與太君)

遠藤議員の今の意見を踏まえた形で、来年度、今年度からももっていけるような範囲の中での除雪体制云々を、もう一回建設課を中心として話しなければならぬ、考えていかなければならぬ問題点だと思います。今後、検討させていただきます。

(遠藤議員:「詰まったご改善したごが、あるいは逆に一般町民からも情報ほしいごがてないのがどうか、各課でなければいいごども。どうですか。」)

1. 議長(芳賀清君)

町長 どうですか。町長 庄司喜與太君。

1. 町長(庄司喜與太君)

窓口がすべて建設課になってますし、建設課に入る情報に従って、建設課は行動をとり万全を期していると思います。

1. 議長(芳賀清君)

いいがっす、それで。他にありませんか。(議員:「なし。」)ご質疑もないようでありますので、これをもって質疑を終結いたします。

次に、討論のある方の発言を許します。(議員:「なし。」)討論もないようでありますので、これをもって討論を終結いたします。

これより、議案第1号を採決いたします。採決は起立により行います。お諮りいたします。議案第1号は原案のとおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。全員起立であります。

よって、議案第1号「平成28年度大石田町一般会計補正予算(第7回)」は、原案のとおり可決されました。

以上をもって、平成29年第1回大石田町議会臨時会の全日程を終了いたしました。

町長より発言を求められておりますので、これを許します。大石田町長 庄 司 喜 興 太 君。

1. 町長(庄司喜興太君)

本日の第1回町議会臨時会にあたり、一言御礼を申し上げます。

議員各位におかれましては、急きょご参集いただき、そして慎重審議のうえ提案いたしました案件を原案どおりご可決いただきまして、誠にありがとうございました。

冒頭に申し上げましたが、今のところ雪は落ち着いておりますが、気を緩めることなく町民生活の安全の確保に向けて万全を期して参りたいと考えております。

議員各位におかれましても、変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

本日は大変ありがとうございました。

1. 議長(芳賀清君)

これをもって、平成29年第1回大石田町議会臨時会を閉会いたします。

ご苦労様でした。

閉 会 午 後 0 時 04 分